

アトリエの部屋

4月春期講習号

新年度が始まって一ヶ月。新しい友達や初めての授業にもすぐに慣れ、あっという間に打ち解けた子どもたち。そんな3月の授業の様子を写真と共に紹介します。

サイエンス「さてつで遊ぼう」

新年度最初のサイエンスは、砂鉄を用いて磁石が持つ不思議な力を考える内容でした。

授業は、「砂の中に隠れているものがあるんだけど、何だと思う？」という講師の問いに、「キラキラしたのや透明なものだと思う」「船から溶け出して、海の中にある鉄の粒が付いてくる」と予想するところからスタート。磁石を砂に近づけて調べてみると、わずかに小さな黒い粉が。「砂鉄」を知らない子どもたちは、この様子に大興奮！「鉛筆の芯の粉みたい」と独自の表現をしながら、砂鉄をじっくり観察しました。

次に、砂鉄を磁石の周りに振りかけて磁力線を観察する活動では、「不思議な模様が見える」「磁石に足が生えているよう」など、子どもらしい表現が聞かれました。その後は、短く切ったカラータイを使って、磁力線をより分かりやすくして観察。カラータイが付く様子を「虹みたい」「鳥が飛んでるよう」「ウニ！」とアトリエ生らしい表現をしたり、磁石の部位によって付く量が違うことを発見・理由を考えたりと、サイエンスの授業における大切な「予想 実験 結果」を意識しながら、砂鉄や磁石の面白さを体感した授業となりました。



磁石を近づけたときの砂鉄やカラータイの様子が、とっても面白い！

特に育みたい効果
観察力、想像力、思考力

お知らせ

4月9日(月)より、通常授業が始まります。曜日・時間帯のご確認をお願いします。

4月29日(日)～5月6日(日)まで調整休講日の為、授業はありません。ご注意ください。

アート「色水あそび」では、**500ml(多少の増減可)の空のペットボトルが必要となります。**お子様お一人に対し**2本(蓋つき・ラベルは不要)**をご準備下さい。(実施の際、前週に担当よりご連絡致します)

「まいにちアトリエ」について

アトリエでは、授業中に行う「自分でやりとげる」活動をご家庭でも継続していただく為、自分で立てた目標を毎日行い習慣づけることを目的とした『まいにちアトリエ』という教材をお渡ししています。

在籍生の方は「二つの約束を一週間、毎日守る」ことを始めて一ヶ月が過ぎましたが、ご家庭でのお子様の頑張り具合はいかがでしょう？ 絵柄を好きな色で塗ることや目標達成の喜び、翌日への向上心を高めてもらえればと思います。「まいにちアトリエの約束を守る」ことが習慣づくには時間がかかりますが、ゆっくりじっくりと取り組んでほしいと思います。



アトリエ講師の紹介

春期講習中、まなびのアトリエを担当します講師陣をご紹介します。ご相談やご要望などございましたら、お気軽にお声をかけてください。



本山本部・伊川谷校
奥村真理子



北神本部校
鈴木直子



名谷本部校
熊谷史子



学園都市校
城島雅子



西神南校
吉川知子



垂水本部校
高橋綾子



青山台校
須賀紀子



明石本部校
藤田淳子



大久保本部校
有賀和代



二見校
高瀬和代



加古川本部校
福田智里



手柄本部校
野々村宏美